

名品セレクション

Masterpieces of European Paintings

【“生涯現役ピアニスト”室井摩耶子トークコンサート～バッハの真髓】

日時： 2007年 12月 16日 (日) 13:30～14:30
会場： 東京富士美術館 ロビー

出演： 室井摩耶子(ピアノ)

内容： 86歳にして今なお現役。「ピアノコンチェルト協演」や「トークコンサート」「CD録音」と超人的な活動を続けているピアニスト室井摩耶子。その活躍は、NHKを始めマスコミでも大絶賛。深い醍醐味の音楽は、年齢とともに益々前進を続けています。若さに満ち溢れ、聴く人に深い感銘と希望を与えてくれる“室井摩耶子トークコンサート”。どうぞご期待ください!!

曲目： バッハ／平均律ピアノ曲集1巻より 第1番 BWV.846 八長調、
第6番 BWV.851 二短調、第8番 BWV.853 変ホ短調、半音階的幻想曲とフーガ



Photo 小島由起夫

室井 摩耶子 (むろい まやこ) ピアニスト

大正10年(1921)生まれ。6歳よりピアノを始め、小学4年生から高折宮次氏に師事。昭和16年東京音楽学校(現・東京芸大)を首席で卒業、研究科に進み、クロイツァー教授に師事、昭和18年に修了。昭和20年1月、日比谷公会堂で日響(現・N響)ソリストとしてデビュー。昭和30年、大ヒット映画『ここに泉あり』に実名ピアニスト役で出演。

昭和31年、モーツァルト「生誕200年記念祭」に日本代表としてウィーンに派遣される。同年ベルリン音楽大学に留学。昭和35年、世界最高峰ケンプ教授の推薦でベートーヴェンを4曲並べたりサイタルをベルリンで開催。以降、海外13カ国で演奏を重ね、昭和43年にはドイツで出版の『世界150人のピアニスト』に選ばれる。

帰国後も日本を代表する名演奏家として活躍。80歳を超え「ピアノコンチェルト」を協演し絶賛される。(井上道義指揮/東京フィル、神奈川フィル)。昨年は、発売したCD2枚が「レコード芸術」誌『特選盤』となり、NHKテレビ「芸術劇場」純情きらり・スペシャルにて彼女の「ドキュメント」が全国放映された。

ピアノと共に80年。深い醍醐味の音楽は、年齢とともに益々前進を続けている。

室井摩耶子オフィシャルサイト
<http://naks.biz/muroi/>